

PIANCアジアセミナー2021(ウェビナー)

~沿岸域防災(津波、高潮·高波)~



水産庁

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism Fisheries Agency

Japan International Cooperation Agency

主催: PIANC日本部会

後援: 国土交通省、水産庁

(独)国際協力機構

日時: 令和3年5月11日(火)15:30~

定員:300名参加費:無料

使用言語:英語(日本語同時通訳あり)

ウェビナー方式:Zoom

申込URL:https://forms.gle/BdBdEzheEXvPmzpR8 (申込期限:4月20日)



QRコードからも 申込み可能です



PIANC日本部会会長 岡田光彦

私たちは、アジアの港湾・海洋技術者の交流の深化を通じて、地域の発展に貢献することを目指しています。アジアでは、近年巨大地震やスーパー台風による甚大な沿岸災害が相次いでいます。PIANC日本部会では、東日本大震災から10年の節目となる今年、アジアの第一線の研究者、専門家による沿岸防災についての講演を内外の技術者にお聞きいただく、オンラインセミナーを企画しました。双方向の質疑応答も予定しております。 ぜひご参加ください。

プログラム

15:30 開会

I 5:35 開会挨拶: PIANC副会長、PIANC-Japan会長 岡田 光彦

15:40 PIANC本部からのビデオメッセージ

PIANC会長 フランシスコ・エステバン・レフラー

|15:50 講演|: 世界における近年の沿岸域災害について

早稲田大学教授 柴山 知也

16:30 講演2: インドネシアにおける津波災害とリスク管理政策

について

バンドンエ科大学専任講師 ヘンドラ・アチアリ

17:00 講演3: フィリピンにおける高潮・高波災害とリスク管理政策

について

デラサール大学准教授 マリオ・デ・レオン

17:30 講演4: 日本の国土強靭化政策と沿岸域防災について

国土交通省港湾局 国際企画室長 山本 大志

18:00 閉会

司会:PIANC 国際協力委員 小野 憲司







講師経歴



早稲田大学教授 柴山 知也 (日本)

40年以上にわたり、水理模型実験、現地調査、数値シミュレーションを用いた津波 と高潮の災害低減の研究に従事。

また、最近の17年間では、インド洋津波(2004)、東北地方太平洋沖地震(2011)、フィリピン国を襲った台風ヨランダによる高潮(2013)など、重大な津波・高潮被害に関し調査チームのリーダーを務める。

2019年濱口梧陵国際賞(国土交通大臣賞)受賞。横浜国立大学名誉教授



バンドンエ科大学専任講師 ヘンドラ・アチアリ (インドネシア)

バンドン工科大学卒業後、同大学で修士号取得、横浜国立大学で工学博士号取得。 1998年よりバンドン工科大学の海洋工学プログラムの研究者および講師として勤務。 過去15年間、インドネシアで発生したスラウェシ島津波(2018)、スンダ海峡津波(2018)など重要な津波災害において被災後調査チームのメンバーを務める。



デラサール大学准教授 マリオ・デ・レオン (フィリピン)

セブのサンカルロス大学卒業後、オランダ・デルフトで修士号を取得し、鹿児島大学で工学博士号(沿岸工学)を取得。デラサール大学、サンカルロス大学および建設業界の業務経験を有する。国内外の会議に参加し、多くの論文を発表している。日本、ベトナムなどの大学および研究所と共同で、高潮に関する国際共同研究・現地調査(台風ヨランダ:2013)に参加。



国土交通省港湾局国際企画室長 山本 大志 (日本)

早稲田大学土木工学科を卒業、同大学院を修了、シカゴ大学公共政策大学院を修了。運輸省(現国土交通省)入省後、多くの国際業務に従事し、2015年より3年間ミャンマー国運輸省及び港湾公社の政策アドバイザーを務める。2019年より現職。

申込みについて

- ・法人会員は1社につき5名まで申し込み可能です。
- ·申込URL https://forms.gle/BdBdEzheEXvPmzpR8

(申込期限: 4月20日)

- ・申込み完了後、4月中にセミナー視聴用URLをメールにて送付します。
- ・土木学会CPD単位にお申込みの方にはセミナー終了後メールにて連絡いたします。
- ·問い合わせ先 PIANC日本部会

担当:鈴木、米田 TEL: 03-5226-0357

E-mail yoneda@pianc-jp.org



QRコードからも 申込み可能です